

「サステナビリティレポート 2016」を掲載しました

東京海上ホールディングス株式会社(取締役社長 グループCEO 永野 毅、以下「当社」)は、本日「サステナビリティレポート 2016」を発行し、ホームページに掲載いたしました。

同レポートは、安心・安全でサステナブルな未来に向けた東京海上グループの取り組みを、すべてのステークホルダーの皆様へ報告することを目的に、毎年発行しているものです。

「サステナビリティレポート 2016」の特徴

1. 東京海上グループの CSR に関する考え方や戦略・ガバナンスのほか、中期経営計画「To Be a Good Company 2017」(2015~2017 年度)に基づき設定した3つの CSR 主要テーマ「安心・安全をお届けする」「地球を守る」「人を支える」の取り組みを中心に構成しています。また、今年度は「統合レポート2016」との連結性を高めるとともに、バリューチェーン分析を組み込んだ「CSR マテリアリティ(重要課題)」の特定プロセスやグループ取り組みと「持続可能な開発目標(SDGs)」の関係性についても報告しています。
2. 「GRI サステナビリティ・レポーティング・ガイドライン 第4版(G4)」や「ISO26000(社会的責任に関する手引き)」を参考にするとともに、CSR 情報開示の信頼性確保・透明性向上の観点から、EY 新日本サステナビリティ株式会社の「第三者保証」を取得しています。
3. 紙資源節約・利便性向上の観点から「WEB 版」と「PDF 版」の2種類を発行しています。



<WEB 版>



<PDF 版> ※10月中旬公開予定

「サステナビリティレポート 2016」は、当社ホームページをご覧ください。

<http://www.tokiomarinehd.com/sustainability/>

なお、英語版については、2016年11月末頃の発行を予定しています。